なかの歯科クリニックから大切なお知らせです

平成２９年６月から診療時間が変更になりました。

曜日	午　前	午　後
月	９：３０～１３：００	１４：３０～１９：００
火	９：３０～１３：００	１４：３０～１９：００
水	９：３０～１２：３０	１４：３０～１９：３０
木	９：３０～１３：００	１４：００～１７：００
金	９：３０～１３：００	１４：３０～１９：００
土	９：３０～１３：００	１４：００～１７：００
日	休　診	
祝日	休　診	

※最終受付は３０分前までです。

平成２９年６月２日より、月、火、金曜日の最終受付時間を従来の午後７時から午後６時３０分に変更させて頂きました。水曜日は従来通り午後７時が最終受付になります。

理由として、日進月歩で進化していく医療技術取得のために絶えず研鑽する時間が必要であること、優秀なドクター、スタッフを確保しながら育成させるためには成長のためのゆとりが必要なことです。当クリニックを選んで通って下さる患者さんの皆様には、今後とも安心して最新の診療を受けていただける体制を維持するために、このような決断をいたしました。夜７時しか受付ができない患者様には水曜日だけの選択になり、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解のほど何卒よろしくお願いいたします。

平成２９年６月吉日
院長　中野　浩輔

＊＊新しいチェアができました＊＊

なかのしか通信

第四十二号
発行所　なかの歯科クリニック
岡山市北区矢坂東町６－１
０８６－２５６－４６１８

なかの歯科クリニックは「ありがとう」の言葉と「笑顔」があふれる日本一の歯科医院を目指しています。これからも信頼を元に岡山という地域に根ざした歯科診療をスタッフ一同、力を合わせてご提供させて頂きます。
歯のことで困ったときは、いつでも何でもご相談下さい。

今号の話題

- 診療時間変更のお知らせ
- 新ユニットチェア
- 歯科の天敵！　それはタバコ
- 歯の衛生週間
- 新スタッフの紹介

nakastagram

歯科の天敵！それはタバコ。

タバコがからだに良くない影響を与えることは、
みなさんよくご存知です。
喫煙者ご自身ももちろんご存知でしょう。
でもなかなか止めることができない。
それは、タバコに含まれる有害物質が強い依存症を引き起こすからです。
意志の力で禁煙するのは、とてもむずかしいことです。

歯と治療にどんなダメージがある？

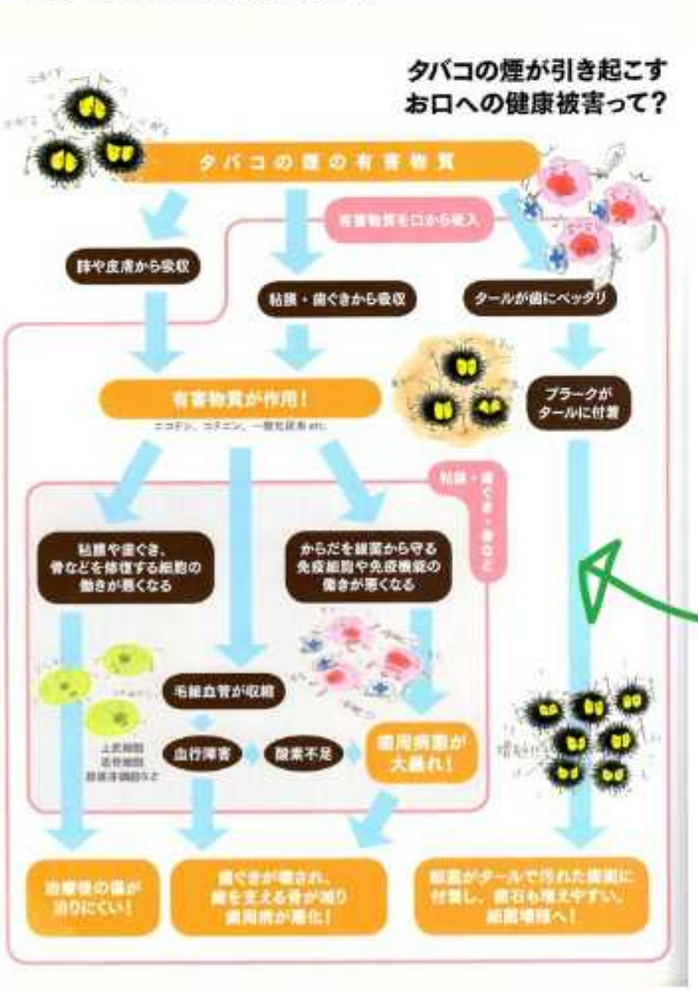
タバコが歯の病気や治療と関連があることは、意外に知られていないのではないかと思います。

まず身近なところでは、タバコを吸うと歯にヤニがベッタリとつきますね。これはタバコの煙に含まれるタール。アスファルトなどにも使われていて、猛暑の日、道路がベタベタしますね。あれがタールです。

細菌のかたまり、プラークはタールの表面にも付着しやすく、さらに歯面はザラザラになっていきます。やがてプラークはますます溜まり、時間がたつうちに軽石状の歯石になって歯面にこびりつき、その上にまたプラークが。これで歯周病菌やむし歯にとって、隠れやすく棲みやすい環境のできあがりです。

一方、体内でも変化が起きます。ニコチンが口のなかの歯ぐきや粘膜、肺から吸収されると、免疫細胞は元気を失ってしまいます。細菌と戦いからだを守るという大切な働きが弱まってしまうのです。

そこで細菌はというと、これをもっけの幸いと、サッサと歯ぐきから入ってますます悪さをします。ニコチンの作用で血管が収縮し、腫れるなどの症状が出にくいので、気づいたときには重度の歯周病になっていた、というようなこともめずらしくありません。



そのうえ、破壊された組織を修復する細胞までニコチンのためにやる気を失っています。何度も歯科医院に通い、がんばって治療を受けてくださっている患者さんなのに、タバコの影響で、思うように歯ぐきや骨が回復してこない、というようなことが起こりがちなのです。

つまり、タバコを吸っていると、口のなかに細菌が溜まりやすく増えやすいうえ、細菌と戦う抵抗力が弱く、回復する力も弱いという、三重苦に陥ってしまうわけです。

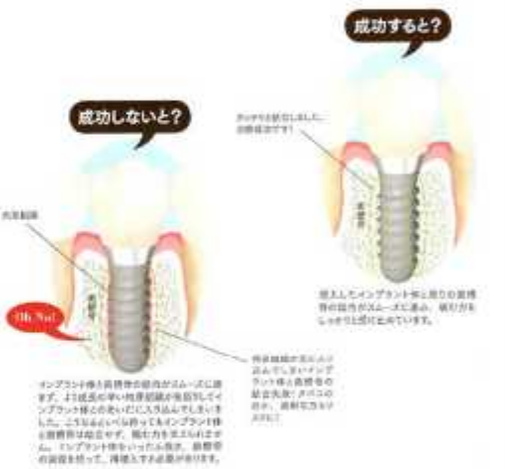
タバコの煙のなかに含まれる有害物質が
歯やその周りに、
そして治療の経過に、
どんな悪影響をおよぼすのかを左の表に
まとめてみました。

有害物質が、しつこい汚れを付着させ、体内では免疫機能を低下させるため細菌にとって好都合な環境ができあがり被害が拡大して、症状が悪化します。

汚れが溜まると
口臭の原因にも！
プロのクリーニングを
定期的に受けましょう。

ヘビースモーカーほど
歯を失いやすいです。
歯周病のチェックを
定期的に受けましょう！

現在のインプラント治療は一段と進化していますが、喫煙者は骨の再生力が弱く感染しやすいですから失敗する危険がおのずと高くなります。



加熱式タバコ「iQOS（アイコス）」って？

アイコスとは火を使わないタバコです。特徴は煙が出ないことです。
本来タバコは吸い込んだ時、大きく分けると「ニコチン」と「水蒸気」と「タール」を吸っています。
「タール」は煙から出る有害物質の総称で、
タバコに含まれているタールには約 4000 種類以上の化合物が含まれています。
その中で約 200 種類もの物質は人体に対して何らかの有害な作用を持つ物質であると言われています。
その中には発がん性物質や発ガン促進物質などが含まれています。
アイコスならその有害な物質の９割が削減できます。

・臭いが少ない
・煙が出ないから周りの人に迷惑をかけない。
・火を使わないから火事の心配がない
・灰が出ないので部屋が散らからない
・タールがでないので壁や歯にヤニがつかない
・体への害が少ない

アイコスのメリットはたくさんありますが、
「タール」が大幅に削減できていても
「ニコチン」は含まれています。血管の収縮で、腫れなどの症状が出にくいと革新的なタバコでもインプラント治療などにはおすすめできません。お口の健康を保ち歯科治療を円滑に進めるために、
そしてもちろん、全身の健康のために、さっそく禁煙をはじめてみてはいかがでしょうか。

歯の衛生週間

6月4日は6（む）と4（し）の語呂合わせで、「むし歯予防の日」と言われています。

また、6月4～10日までの1週間は、厚生労働省・文部科学省・日本歯科協会などが「歯の衛生週間」を実施しています。

日本は、日本人男性の平均寿命は78歳、女性は85歳と、世界一の長寿大国です。

しかし、残念ながら、歯の寿命は50～60歳代で、高齢になるに従って、歯を失う人が多いのが現状です。

日頃から歯磨きなどの口腔ケアをしっかり行っていれば、歯の寿命をもっと延ばすことができます

最近では、80歳まで20本の自分の歯を持とうという「8020運動」も提唱されています。

「歯の衛生週間」をきっかけに、歯を長生きさせるための口腔ケアを実践する習慣を身につけましょう。

当院では20年近く大野幼稚園に歯科指導を行っており、最近では英語幼稚園・ポエム保育園にも訪問しています。保護者の方にも歯科指導をし、ここ数年は虫歯がないお子様が非常に多く嬉しいばかりです。

また院長は、高齢者を対象とした歯の健康セミナーも、開催しておりますのでお気軽に無料出張セミナーをお申し付けください

＊新しい仲間が増えました＊

柴岡　秀人（しばおか　ひでと）歯科医師
【趣味】読書・スノーボード
【好きな仕事】口腔外科・インプラント
【好きな言葉】無知の知
【動物占い】ペガサス
【ひとこと】しっかり説明して患者様に納得いただける治療を心掛けたいです。

上里　隆裕（こうざと　たかひろ）歯科医師
【趣味】読書・旅行
【好きな仕事】虫歯治療
【好きな言葉】笑顔
【動物占い】コアラ
【ひとこと】丁寧な説明、診療を心掛けます。

大城　興（おおしろ　あとう）歯科医師
【趣味】将棋
【好きな仕事】虫歯治療
【好きな言葉】克己
【動物占い】さる
【ひとこと】患者様に少しでも喜んでいただけるように頑張ります。

大久保　加代子（おおくぼ　かよこ）歯科衛生士
【趣味】料理
【好きな仕事】SRP・PMTC
【好きな言葉】マイペース
【動物占い】コアラ
【ひとこと】口の中から患者様の人生を変えたいです。

金谷　桃佳（かねたに　ももか）歯科技工士
【趣味】映画鑑賞
【好きな仕事】技工全般
【好きな言葉】悠々自適
【動物占い】チーター
【ひとこと】より良い補綴物を製作していきたいです。